

LA-7000 series

高機能騒音計

ONOSOKKI

Listen, measure, and identify the sound.



LA-7500 Class 1



LA-7700 Class 1



LA-7200 Class 2

LA-7000 series

高機能騒音計

LA-7000シリーズは騒音レベル測定その他、音の収録、周波数分析・音質評価等が可能です。収録データは、現象の再現性の確認や測定した音の社内共有に役立ちます。収録できているか騒音計本体で音を聞きながら確認することができるため、失敗の許されない測定現場での確実な作業に貢献します。

LA-7000 動画
操作イメージLA-7000
Promotion Movie

高感度タイプ。無響室などで、小さな音を測定する方にお薦めです。

LA-7700 サウンドレベルメータ クラス1

価格 ¥550,000 (税抜き)

測定周波数範囲 10 Hz～20 kHz

測定レベル範囲 (JIS, IEC) A: 20～128 dB

自己雑音レベル A: 12 dB以下

広帯域タイプ。超低周波音から可聴域を測定する方にお薦めです。

LA-7500 サウンドレベルメータ クラス1

価格 ¥367,000 (税抜き)

測定周波数範囲 10 Hz～20 kHz

1 Hz～20 kHz (超低周波機能有効時)

測定レベル範囲 (JIS, IEC) A: 24～138 dB

自己雑音レベル A: 16 dB以下

高機能な環境騒音測定を行う方にお薦めです。

LA-7200 サウンドレベルメータ クラス2

価格 ¥294,000 (税抜き)

測定周波数範囲 10 Hz～8 kHz

測定レベル範囲 (JIS, IEC) A: 23～138 dB

自己雑音レベル A: 17 dB以下

特 長

分かりやすい

4.3インチのカラー液晶

重ね書き表示も明快に出来ます。レンジオーバーを赤色で警告します (瞬時オーバーは、バーグラフが赤色になり測定の履歴としてOVERの文字が結果表示されます)。

収録スタートもタップ1つ

演算データやレコーディングが、 スタート (自動メモリ保存用) を1タップすることにより開始されます。

リスニング機能搭載

マイク (騒音計) を音が大きく聞こえる方へ向けることで数値だけではなく聞きながら音を実感できます。さらに、気になる音がある場合はバンドフィルタを通し、その音が聞こえるバンドに設定するとさらにクリアーに聞き分けることができます。簡易的な音源探査に有効です。(機能ページ参照)

持ちやすい

ハンドストラップ 付属

測定使用時に本体落下を未然に防ぎます。

サイズダウン

前機種の35 %小型化を実現しました。
※手の小さい方にもやさしい設計、持ちやすさを追求したデザイン



使いやすい

タッチパネルで直感的な操作 変えたいところをタップ

初めて騒音計に触れる方にも分かりやすい操作です。演算切替、レンジ切替、測定時間など、表示をタップすることにより変更が可能です。

日本語切替表示

英語/日本語の表示切替が可能です。
メニュー画面やメッセージが分かりやすくなりました。

USBからの給電が可能、長時間計測を実現

アルカリ電池 約12時間 (モードによる)。USBバスパワーの採用により、長時間測定を実現。電池、USBを併用した場合、USB給電が優先され、切断されると電池からの給電に切り替ります。

防風 (ウィンド) スクリーン補正機能

防風 (ウィンド) スクリーンを使用して測定する場合、装着の影響を補正することができます。

※但し、装着時でもIEC61672-1に適合しています。
補正をしないでご使用することも可能です。

画面撮りに便利なキャプチャ機能

電源キーとホームキーを同時に押すと画面がキャプチャされます。

ホームキーの搭載 わからなくなった時に便利

ホームキーを押すと基本画面に戻ります。

外部電源ON/OFF機能

LA-7000を装置に組込使用し外部電源と連動させON/OFFする場合、スイッチ切替で可能となります。
※この場合、電池を抜いてご使用ください。

キーロック機能

ホームを長押しします。

機能追加で騒音計1台で周波数分析や音の収録が可能となり、測定作業の効率を向上させることができます。
騒音レベルのみではなく周波数特性を把握することで、原因究明に繋がります。

標準機能



DUALモード、QUADモード

異なる周波数重み付け特性や時間重み付け特性の組み合わせで同時に2つ (DUAL)、4つ (QUAD) の演算値を表示することができます。複数の重み付け特性をとる場合に有効です。

リスニング機能 (Phone出力)

音を聞きながら計測が可能です。

- 無響室での測定や遠隔場所の測定に有効
- 環境騒音などで遠隔場所の監視などに有効

※延長ケーブル、ヘッドホンは、別売となります。

1/1オクターブバンド分析機能

適合規格: IEC 61260-1:2014 Class1 / JIS C 1513-1:2020 クラス1
分析バンド: 16 Hz~16 kHz (11バンド), Allpass1,2

※超低周波機能有効時は、1 Hz~16 kHz (15バンド) [リストのみ], Allpass1,2

Filter1/1モード: オクターブバンドフィルタを通した音を聞くことで、騒がしい現場でも気になる音だけを聞くことが可能です。マイクをかざし、異音の音源を探索するのに役立ちます。

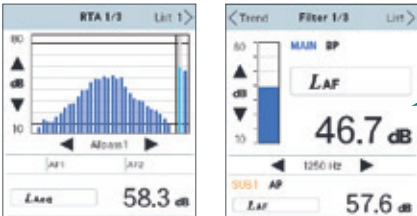
オプション機能 1/3リアルタイムオクターブ分析機能 LA-0702 ￥150,000 (税抜き)



適合規格: IEC 61260-1:2014 Class1 / JIS C 1513-1:2020 クラス1
分析バンド: 12.5 Hz~20 kHz (33バンド), Allpass1,2

※超低周波機能有効時は、0.8 Hz~16 kHz (45バンド) [リストのみ], Allpass1,2

Filter1/3モード: Filter1/1モードと同様



異音の音源探索に役立ちます!

オプション機能 サウンドレコーディング機能 LA-0704 ￥150,000 (税抜き)



メモリモード: Record
サンプリング周波数: 64 kHz
収録時間: 16 bit使用時 (4 GB 約8時間)
24 bit使用時 (4 GB 約5.5時間)
(注意) Oscopieで読み込む場合は、2 GBまで (LA収録データ) となります。
ファイル形式: wav. (音声データ)
csv. (再生用トレンドデータ: 1 s間隔のLz)
分析同時収録: 各モードで分析しながら収録が可能
オフライン分析機能: 録音したデータの再演算・再分析が可能

オプション機能 超低周波音測定機能 LA-0709 ￥150,000 (税抜き)

人間の耳では聞こえない超低周波音 (1~20 Hz音) の計測が可能です。

測定周波数範囲: 1 Hz~20 kHz (測定モード切替により、10 Hz~20 kHzまたは、1 Hz~20 kHzの計測が可能)

周波数重み付け特性: G特性選択可能

時間重み付け特性: 10 s選択可能

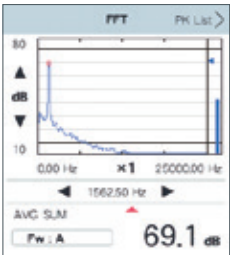
適合規格: ISO7196:1995 Acoustics - Frequency-weighting characteristic for infrasound measurements

対応モード: SLM (SINGLE, DUAL, QUAD)、FILTER (1/1 Filter, 1/3 Filter)、RTA (1/1 RTA, 1/3 RTA)、FFT

※LA-7500Iにのみ搭載可能です。また、ご購入済みLA-7500Iに装着する場合は引取対応となります。

オプション機能 FFT分析機能

LA-0703 ￥150,000 (税抜き)



オクターブバンド分析よりも周波数分解能を細かくした狭帯域解析が可能です。

トリガー機能を使い、単発音の周波数分析などに有効です。

周波数レンジ: 1 k, 2.5 k, 5 k, 12.5 k, 25 kHz

ライン数 (サンプリング点数) 400 (1024), 800 (2048), 1600 (4096)

トリガー: ON/OFF 回数 (1~16回)、
レベル (40.0~130 dB)、ポジション (-64点固定)

平均モード: SUM, MAXhold, EXP (指数)

計測レンジ: ノーマルレンジ (ワイドレンジは非対応)

対応メモリ: Manual, Auto, Logging, Record

画面拡大表示 (Expand): ×1, ×2, ×4

※LA-7700では、トリガーレベル (30.0~120.0 dB)

オプション機能 レベル判定機能

LA-0705 ￥70,000 (税抜き)



比較対象: MainのLp瞬時値 (演算値は非対応)

設定レベル: 30.0~130.0 dB

DELAY設定: OFF, 10 ms, 100 ms, 1 s, 2 s, 3 s, 5 s, 10 s

HOLD設定: 100 ms, 200 ms, 500 ms, 1 s, 5 s, 10 s, 30 s, Manual

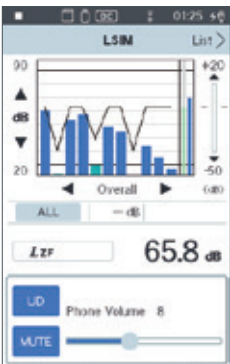
出力モード: OFF,
ON (Mode1LOW), ON (Mode2HI-z)

※LA-7700では、設定レベル (30.0~120.0 dB)

※出力ケーブル (Multi-BNCコネクタ) 2 m付属

オプション機能 レベルシミュレーター機能

LA-0707 ￥100,000 (税抜き)



気になる音がある場合に、オクターブバンドで問題となる周波数の値 (レベル) を下げ、対策後の音 (仮想音) を聞き、またそのオーバーオール値を求めることができるレベルシミュレーター機能がラインアップされました。対策前にシミュレーションするのに非常に有効です。

切替表示: UD (シミュレーション可変モード) もしくは、AP (原音モード)

調整範囲: -50~20 dB (1 dBステップ)

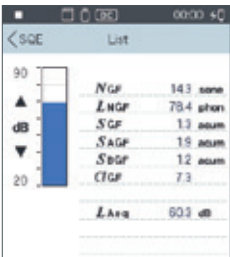
可変レベル対応: 16 Hz~16 kHz (11バンド)

表示バンド: 11バンド、Overall、Allpass (スルー)

一括編集機能: 0 dB (リセット用)、-50 dB (全カット)

オプション機能 音質評価機能

LA-0708A ￥100,000 (税抜き)



音質評価指標 ラウドネス・シャープネス・コンフォートインデックスが計測可能です。

使用範囲: 定常音 [拡散音場 (GD)、自由音場 (GF)] の選択が可能

演算リスト: ラウドネス [N] / ラウドネスレベル [LN]

(ISO532-1の定常音適合)

シャープネス [S] (DIN45692適合) [, SA]

(Aures) [, SB] (Bismarck)

コンフォートインデックス * [CI]

※コンフォートインデックス (CI) は、大阪大学名誉教授桑野園子先生の研究による指標です。現在も適用範囲の検討がなされており参考値としてご使用ください。

※LA-7200 (クラス2) には、装着できません。



※騒音計を購入後にアップグレードする場合は、ユーザー登録をして頂き、最新のバージョンをアップグレードしてご使用下さい。
オプション追加する場合は、必ず最新バージョンにアップグレードしてからオプションを追加して下さい。

拡張商品群

オフライン解析ソフト

●音響振動解析システム O-Solution/DS-5000

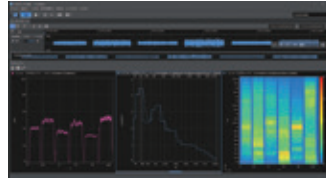


LA-7000シリーズ(+LA-0704)で収録したデータ(wav形式)をO-Solutionへインポートする事でPC上で音の再生、周波数解析、オクターブ解析の事ができます。



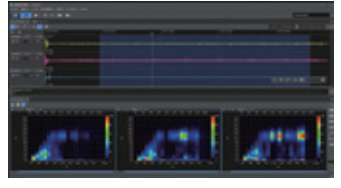
デジタルフィルター機能(オプション)を使用することにより、収録した音を再生しながらフィルター通過後の音を試聴することも可能です。

●音質評価機能 OS-0525



LA-7500、LA-7700(+LA-0704)で収録したWAVEファイルをインポートして、ラウドネス、非定常音ラウドネス、シャープネス、変動強度など演算を行うことが出来るソフトウェアです。

●変動音解析機能 OS-0526



音質評価に「時間変動」という新概念をプラスし、周波数と変動周波数の2軸で、明快に音の素性を表現できるソフトウェアです。「ラフネス」と「変動強度」の苦手とする領域において広く評価が可能となります。

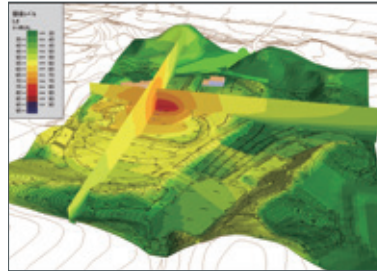
積分平均形サウンドレベルメータ LA-1411/1441A/4441A



このシリーズは、騒音値、平均値(Leq)、曝露量(Le)、最大値、最小値、ピーク値(Lpeak)、時間率騒音値(Ln)などが、計測できるシンプルな騒音計です。

- LA-4441A(IEC 61672-1 Class1)
- LA-1441A(IEC 61672-1 Class2)
- LA-1411(IEC 61672-1 Class2)

環境騒音予測ソフトウェア SoundPLANnoise



ASJ CN-Model 2007 ASJ RTN-Model 2018 超低周波音帯域対応 室内音響指標計算オプション導入

道路・鉄道・工場・発電所等から発生する屋外環境騒音の予測、工場内やイベントホールなどの室内音響環境の予測、これらの騒音低減対策の検討をまとめて行えるソフトウェアです。環境影響評価で必要とされる騒音予測を行うことができます。

計測用マイクロホン・プリアンプ MIシリーズ



バックエレクトロット方式を採用した計測用マイクロホンです。CCLD(定電流駆動)に対応しています。

- MI-1271 + MI-3170
(周波数範囲: 1 Hz~20 kHz)
- MI-1235 + MI-3111
(周波数範囲: 10 Hz~20 kHz)
- MI-1433 + MI-3111
(周波数範囲: 20 Hz~8 kHz)
- MI-1531 + MI-3140
(周波数範囲: 10 Hz~100 kHz)

ローノイズマイクロホン MI-1282M10



1/2インチバックエレクトロット型ローノイズマイクロホンです。自己雑音レベル(A特性)が4.5 dB(Typ.)と非常に小さく、微小音の測定に最適です。CCLD(定電流駆動)、TEDSに対応しています。

- MI-1282M10
(周波数範囲: 10 Hz~20 kHz)

※上記製品は、別途詳しいカタログをご用意しておりますので、ご請求ください。

JCSS 校正サービス

計測器で測定された値の不確かさを保証するためには、計測器を適切な周期で校正する必要があります。校正された計測器を使用することではじめて得られた測定値の信頼性・安定性を高めることが出来ます。小野測器は、長年に渡る計測機器メーカーとしての経験とノウハウに加え、ISO 9001品質システム及びISO/IEC 17025校正を行う能力に関する一般要求事項をベースとして、信頼性の高い、高度な校正サービスをご提供しています。

小野測器は2005年12月26日に計量法第143条の計量法校正事業者認定制度JCSS(Japan Calibration Service System)により独立行政法人 製品評価技術基盤機構(NITE)から公的に認められた校正機関で、かつ国際MRAに対応していますので、ilac-MRAマークの付いた校正証明書を発行することができます。校正は宇都宮テクニカル&プロダクトセンターで行っており、計測器メーカーではトップクラスの7区分での登録を有しています。

*JCSS校正サービスについての詳細は弊社HPをご参照ください。 https://www.onosokki.co.jp/HP-WK/c_support/calibration.htm

*ilac:International Laboratory Accreditation Cooperation

- | | | |
|------|-----------------|--------------------------------------|
| 登録区分 | ●「音響・超音波」 | (2005年12月) |
| | ●「振動加速度」 | (2012年12月) |
| | ●「トルク」 | (校正範囲: 1~5,000 N・m) (2018年10月) |
| | ●「流量・流速」 | (2014年11月) |
| | ●「電気(直流・低周波)」 | (2015年6月) |
| | ●「速さ」 | (2019年3月) |
| | ●「時間・周波数及び回転速度」 | (校正範囲: 0.5~100,000 r/min) (2020年12月) |



JCSS
JCSS 0170

株式会社小野測器品質保証ブロック品質保証グループは国際MRA対応JCSS認定事業者です。JCSS 0170は当品質保証ブロック品質保証グループの認定番号です。

※Microsoft® Windows® は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。その他記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

お客様へのお願い ■ 輸出または国外へ持ち出す際のご注意

当社製品(役務を含む)を輸出または国外へ持ち出す場合は、外為法(外国為替及び外国貿易法)の規定により、リスト規制該当品であれば、経済産業大臣へ輸出許可申請の手続きを行ってください。なお、非該当品であってもキャッチオール規制に該当する場合は、経済産業大臣へ輸出許可申請が必要となります。当社製品の該非判定書をお求めの際は、当社ホームページの該非判定書発行依頼ページよりご依頼ください。お問い合わせは、最寄りの当社営業所または当社総務人事グループまでご連絡ください。

- 記載事項は変更になる場合がありますので、ご注文の際はご確認ください。
- 価格は変更になる場合がありますので、ご注文の際はご確認ください。



注意

●機器を正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

- 代理店・販売店

株式会社 小野測器

〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい3-3-3 横浜コネクトスクエア12階
TEL.(045)935-3888

お客様相談室 フリーダイヤル 0120-388841
受付時間: 9:00~12:00 / 13:00~18:00(土・日・祝日を除く)

北 関 東 (028)684-2400	浜 松 (053)462-5611	九 州 (092)432-2335
埼 玉 (048)474-8311	中 部 (0565)41-3551	海 外 (045)935-3918
首 都 圏 (045)935-3838	西 部 (06)6386-3141	
沼 津 (055)988-3738	広 島 (082)246-1777	

ホームページアドレス	https://www.onosokki.co.jp/
E-mailアドレス	webinfo@onosokki.co.jp

*本カタログ記載の価格はすべて税抜き価格です。